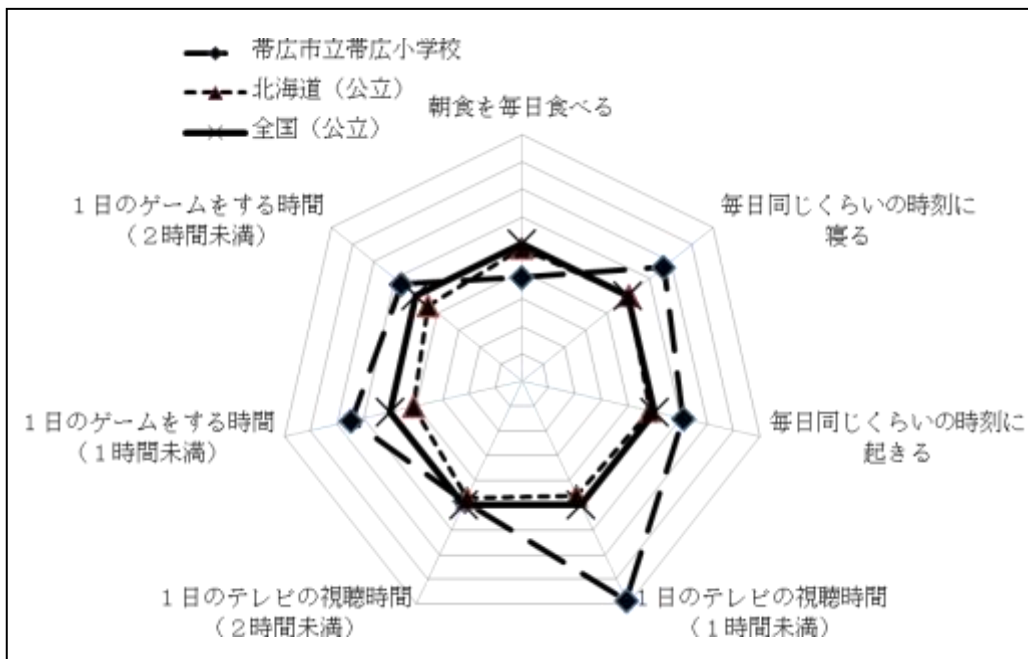


全国学力学習状況調査の結果から見える子どもの姿

◇シリーズその12◇



左は全国学力・学習状況調査の質問紙調査結果をレーダーチャートで表したものです。学力調査の結果はどの科目も全国平均を上回りましたが、生活習慣や学習習慣と関係があるのでしょうか。

毎年、全国の結果からは、生活・学習習慣と正答率との関係が指摘されています。本校の生活習慣を見ると、規則正しい生活がほぼ身に付いているのではないかと感じます。特にテレビ視聴やゲームをする時間が短いこと、その分勉強する時間が確保されていると感じます。

また、毎年課題を感じている「朝食を毎日食べる」は今年もあと一歩でした。朝は食欲がないというお子さんもいると思いますが、「少し早く起こす」「バナナやみそ汁だけでも口に入れさせる」などの工夫から始めてみましょう。

学習は「毎日1時間以上」続けている子が多く、休みの日には「2時間以上」取り組んでいるようです。予習は少ない傾向にありますがその分復習をがんばっています。

